

令和7年度 日本大学創立130周年記念奨学金申請書（第2種）

記入上の注意事

ための適正な範囲内で使用し、その他の目的には使用いたしません。

※ 申請書は2ページです。太線の枠内の項目を過不足なく記入してください。

※ 印刷する際は、両面印刷をしてください。

フリガナ		生年月日				
氏 名		昭和・平成 年 月 日生（ 歳）				
学部・短期大学部		学科		学年	学生番号	
本人現住所		〒 - 携帯電話： - -				
保証人住所		〒 - 電 話： - -				
家族構成	家計支持者	続柄	氏 名	年齢	職 業（勤務先名称）	
		父			注意① 離婚の場合は『離別』 死別の場合は『死別』と記入。	
		母				
	就学（本人を除く）者	続柄	氏 名	年齢	在学学校名	学年等
					兄弟が3名以上いる場合は、線を引いて増やしてください。	

裏面につづく

大学（学部担当者）記入欄		（年額，単位：円）	
家計支持者	令和6年分 給与収入	令和6年分 給与収入以外	
父			
母			
（父母以外）			

申請理由 (記述式記入欄)	【家計状況等について記載してください】
	※本奨学金に申請を希望する理由を記載してください。 ※現在の家計状況や学費・生活費をどのように工面しているのかを記載してください。 ※記載内容から本奨学金を活用し、学業継続の意欲を判断できない場合は選考対象外となります。
令和 年 月 日	
日 本 大 学 学 長 殿	
以上の内容について、学費の支弁が困難なため申請いたします。虚偽申請などの「奨学金の給付停止及び返還」の事項（下記参照）に該当した場合は、給付を受けた奨学金を返還することを誓約いたします。また、本人が返還できず本人と連帯して返還することを保証いたします。	
注意③ 本人・保証人の印章は別々の印。 (シャチハタ可) 本人(自署) _____ 印 保証人(自署) _____ 印	

【 奨学金の給付停止及び返還 】

奨学金の給付を停止又はその給付を取り消して、既に給付した奨学金の全部又は一部を返還させることがある。

- ① 休学又は退学したとき。
- ② 学則に違反する行為があったとき。
- ③ 操行が著しく不良となったとき。
- ④ 虚偽の申請があったとき。

【 国の修学支援新制度との重複について 】

国の修学支援新制度に採用されている者（第Ⅳ区分（理工農）の者及び停止中の者を除く）は、第2種には応募できません。

第2種奨学金給付前に国の修学支援新制度に採用（支援再開）された場合は、本奨学金の資格を失います。